

ソフトウェア・リリース・ノート

Genelec Loudspeaker Manager GLM™

ソフトウェア・バージョン 5.2.1

GENELEC®

ソフトウェア・リリース・ノート

GLM 5.2.1 (Mac / Windows)

GLM ソフトウェアは、Genelec SAM モニター／サブウーファースのユーザーに、モニタリング・システムの優れた接続性／設定／制御を提供し、設置場所における不要な音響的影響を最小限に抑えることを可能とする強力なキャリブレーション・ツールです。GLM 5.2.1 は無償アップデートで提供され、新機能や重要なバグ・フィックス、ファームウェア・アップデートが含まれます。

このアップデートは、GLM 2、GLM 3、GLM 4 そして GLM5 をお使いのすべてのユーザーに強くお勧めします。

本アップデートで提供されるすべての新機能とバグ・フィックスを利用するため、GLM ソフトウェアを最新版にアップデートし、GLM ソフトウェア内でアップデート可能なすべての機器に対しファームウェア・アップデートを行ってください。

システム要件

	Windows 10 – 11 (64bit)	macOS 10.11 – 26.x Intel CPU	macOS 10.11 – 26.x Universal Binary Apple Silicon CPU
GLM アプリケーションと Cloud AutoCal 2 を 使用する場合	○	○	○
Local AutoCal を 使用する場合 **	○	○	×
ディスク・スペース	最低 2GB		
インターネット接続	GLM インストール時および GLM 使用中は、AutoCal/WooferCal キャリブレーションのためにインターネット接続が必要です。 - ソフトウェアのダウンロード - GLM AutoCal によるキャリブレーションの実行 ** - GLM WooferCal によるキャリブレーションの実行 - Genelec Room Acoustic Data Evaluation (GRADE) レポートの注文 - My Genelec サービスへの製品の登録 - マイクロホンのキャリブレーション・ファイルの自動取得 - Local AutoCal パッケージ初回使用時のマイク・キャリブレーション・ファイルの自動取得 9320A および 8550A リファレンス・ヘッドホン使用時のヘッドホン・キャリブレーション・ファイルの取得		

* ダウンロード・リンク: my.genelec.com/ (MyGenelec ユーザー・アカウントへの無料登録が必要です)

**Genelec では、Cloud AutoCal2 の使用を推奨しております。やむを得ずインターネットに接続されていない環境にて GLM を使用する場合は、ダウンロード・ページより別途「Local AutoCal (バージョン 1) パッケージ」をインストールしてご利用ください。

GLM バージョン 5.2.1 の改善点

- グループでの再キャリブレーション時の問題が解決されました。
- コンピューターがスリープした後の GLM アダプターおよび 9320A における通信を修正しました。
- ベースマネージメントのバイパス (BM bypass) およびキャリブレーションのバイパス (Cal on / Off) の表示を更新しました。

- キャリブレーション・バイパス・ボタンの状態を示すカラーは次の通りです。
キャリブレーション有効時：緑
キャリブレーション・バイパス時：赤
キャリブレーション無効もしくはシステムが未キャリブレーション時：グレー
- ベースマネージメントのバイパス・ボタン（BM bypass）の状態を示すカラーは次の通りです。
ベースマネージメント有効時：緑
バイパス時：赤
未使用もしくは無効時：グレー
- レベル表示のポップアップ・ウインドウは GLM ウインドウのアクティブ／非アクティブ関係なく表示されます。
- W371 および 8381 では、ベースマネージメント・フィルター・コントロールが無効化されます。
- リスニング・レベル・キャリブレーションの際、GLM はキャリブレーション・プロセス中に 9320A の出力を「なし」に設定します。
- ファームウェア更新の対象は下記の通りです。
8381（ドライバー診断インピーダンス測定の改善）
9320（ハードウェア・バージョン検出の修正）
GLM アダプターおよび 2 ウェイ / サブウーファー（1.14.5.6281）
3 ウェイ（1.24.07.6270）
GLM アダプター（1.4.0）
- ベースマネージメントに使用できるクロスオーバー周波数を追加
- 8381 の工場出荷時測定の問題を修正
- より大きなグリッド・サイズを追加：XLarge / XXLarge / XXXLarge
- ログに日付とタイムスタンプを含めるように変更

上記の記載事項のほかにも改善を行いました。

GLM 5.2.1 リリースに含まれる新しいファームウェア

2 ウェイ・スピーカーおよびサブウーファー：バージョン 1.14.5.6281 バージョン 1.12.1 以降からの改善点と修正点

- サブウーファーでの GLM 設定を上書きする際の問題を解決
- 起動時のレベル調整処理を改善
- デジタル信号の検出タイミングを改善
- アナログ設定使用時のデジタル検出を無効化
- ISS（Interigent Signal Sencing）検出を入力選択と連動するように変更
- ISS レベル検出機能に 1.5dB のヒステリシスを適用
- サイン波スイープ・テスト後に 2 秒間のミュートを実装

- GLM ミュートおよびグループ外に設定された本体における音漏れと LED 表示の問題を修正
- 8320A の ISS による無音起動を実現（PA ミュート起動問題に対応）
- デバイスの ISS オート・スリープの設定時間を拡張
- サブウーファの 7360、7370、7380 の起動時における「ブーミング」問題を修正
- 8320 の ISS における不要な復帰（起動）動作を修正

ファームウェア更新対象モデル：8320A、8330A、8340A、8350A、1032C、6040R、S360、7350A、7360A、7370A、7380A

3 ウェイ・スピーカー：バージョン 1.24.07.6270

バージョン 1.20.2 以降からの改善点と修正点

- アナログ設定使用時のデジタル検出を無効化
- 8381 および 9301 において、デジタル検出のタイミングを改善
- 8381 ドライバー診断インピーダンス測定制御値を微調整
- サイン波スイープ・テスト後に 2 秒間のミュートを実装
- ISS（Interigent Signal Sencing）検出を入力選択と連動するように変更
- ISS レベル検出機能に 1.5dB のヒステリシスを適用
- GLM ミュートおよびグループ外に設定された本体における音漏れと LED 表示の問題を修正
- EPL（拡張された位相直線性）のバグを修正
- デバイスの ISS オート・スリープの設定設定を拡張
- アナログ設定時のデジタル・エラー LED を無効化
- LED 表示の点滅速度と各ステータスにおける表示の調整を含む更新

ファームウェア更新対象モデル：8331、8341、8351、8361、W371、8381、9301

GLM アダプター バージョン 1.4.0

(バージョン 1.3.1 以降からの改善点と修正点)

- RF リモコンの操作性を改善。オン／オフ設定により、RF リモコンの無効化が可能
- スリープ & オート・スタート機能の改善
- ミュート作動レベルを -100.5dB に変更
- スタンドアロン使用時（GLM ソフトウェアが動作していない状態）、最大音量設定およびシステム・レベル制御値を GLM アダプターの保存することができるように改善

ファームウェア更新対象モデル：8331、8341、8351、8361、W371、8381、9301

9320A SAM™ リファレンス・コントローラー バージョン 1.6.0

- USB インプット選択時、ディスプレイに入力信号のサンプルレートを表示
- USB インプット選択時、入力信号がない場合「Not Streaming」と表示
- ハードウェアバージョン表記の修正

SAM モニター、サブウーファー、GLM アダプターのファームウェア・アップデート

SAM システムが最新バージョンに含まれているすべての機能に対応し、システムとキャリブレーションを最良の状態かつ最高のパフォーマンスで継続して機能させるためには、ファームウェアのアップデートが必要となります。アップデートされていない製品がシステムに含まれていると、ファームウェアのアップデートを促す注意が GLM ソフトウェアに表示されます。ファームウェアは常に最新バージョンにアップデートすることをおすすめします。以下の手順に従い、アップデートが可能であるかをご確認ください。

ファームウェア・アップデートは、GLM ソフトウェアの Info ウィンドウで利用できます。アップデートの確認と実行の手順は、システム・セットアップを以前実行したことがあるかによって異なります。

ファームウェア・アップデート手順：システム・セットアップを少なくとも 1 回完了しており、現在そのシステム・セットアップがアクティブな場合

- GLM ソフトウェアのメイン画面でモニターまたはサブウーファーのアイコンを右クリックし、ポップアップ・メニューから「Info.」を選択します。
- 「Firmware Version」の情報欄にて、ファームウェアが最新か、アップデートが入手できるかを確認できます。アップデートが可能な場合は、「Firmware」ボタンを押してファームウェア・アップデート・ページを開きます（GLM ネットワーク・アダプターをアップデートする場合は、アップデート・ページは開かれず、すぐにアップデートが開始されます）。
- ファームウェア・アップデート・ページにてアップデートしたいモニターの「Update」チェックボックスを有効にし、「Update」ボタンを押すと、アップデートが開始されます。
- すべての機器のアップデートが完了するまでお待ちください。アップデートが完了するとシステムがオンラインに復帰します。

ファームウェア・アップデート手順：初めて GLM を使用してセットアップを行うユーザーで、システムのセットアップが完了していない場合

- GLM ネットワーク・アダプターをコンピューターとモニター／サブウーファーに接続します。
- GLM ソフトウェアを起動し、システム・レイアウトを作成します。
- グループを定義します。
- セットアップを任意の名前で保存します。

- AutoCal および AutoPhase をスキップします（キャリブレーションを実行せずに「AutoCal をスキップ」、「AutoPhase をスキップ」ボタンを押してください。AutoPhase の画面は、システムレイアウトにサブウーファ어가含まれている時のみ表示されます）。GLM のメイン画面が開きます。
- GLMソフトウェアのメイン画面で各モニター、サブウーファア、ネットワーク・アダプター・アイコンを右クリックし、「Info.」を選択して情報ポップアップ・ウィンドウを開きます。
- 「Firmware Version」の情報欄に、利用可能なアップデートがあるか、または最新ファームウェアがすでにインストールされているかが表示されます。アップデートが可能な場合は、「Firmware」ボタンを押してファームウェア・アップデート・ページを開きます（GLM ネットワーク・アダプターをアップデートする場合は、アップデート・ページは開かれず、すぐにアップデートが開始されます）。
- ファームウェア・アップデート・ページにてアップデートしたいモニターの「Update」チェックボックスを有効にし、「Update」ボタンを押すと、アップデートが開始されます。
- すべての機器のアップデートが完了し、システムがオンラインに復帰するのを待ちます。
- メニューから「グループプリセット」>「キャリブレート」ボタンを押して表示される「グループのアコースティックキャリブレーション」画面でキャリブレーションを実行します。

長期的な互換性を提供

GLM 5 ソフトウェアは、2006 年以降に発売された Genelec SAM モニター / サブウーファアおよびウーファア・システムの全機種に対応します。Genelec が提案してきたアダプティブ・モニタリング・ソリューションは、極めて長期にわたる互換性を実現します。長い年月をかけて綿密に開発されたことで機能が優れているのはもちろんのこと、驚くほどの安全性や拡張性、そして将来性の高さも大きな特徴です。GLM 5 ソフトウェアに互換性のある SAM モニタリング機器のリストは、以下の通りです。

SAM モニター：8240A、8250A、8260A、8320A、8330A、8340A、8350A、8331A、8341A、8351A、8351B、8361A、W371 ウーファア・システムおよび 8430A。

SAM メイン・モニター：8381A、1032C、S360A、1237A、1238A、1238AC、1238CF、1238DF、1234A、1234AC、1235A、1236A。

SE システム：8130A と SE7261A サブウーファア（SE システム）の組み合わせ。

SAM サブウーファア：SE7261A、7260A、7270A、7271A、7350A、7360A、7370A、7380A、7382A。

その他の SAM 機器：9301A AES/EBU インターフェース、9301B AES/EBU インターフェース、8300-416 GLM キャリブレーション・セット、9401A AoIP（Audio-over-IP）ネットワーク・システム・マネージメント・デバイス、9320A SAM™ リファレンス・コントローラー。

詳細について

GLM ソフトウェアおよび GLM オペレーティング・マニュアルは、my.genelec.com からダウンロードできます。MyGenelec へのアクセスおよび各種ファイルのダウンロードには、無料のユーザー・アカウントの作成、および個人情報の送信が必要となります。アカウントを作成することで、お客様のご要望に沿ったサービスを提供可能になります。アカウント作成後 MyGenelec にログインし、「Software」タブから「GLM」にアクセスしてください。

GLM の詳細については、www.genelec.jp/glm/ をご参照ください。

ご不明な点がございましたら、お気軽に下記よりお問い合わせください。

株式会社ジェネレックジャパン カスタマー・サービス

www.genelec.jp/customer-service/

GENELEC®

株式会社ジェネレックジャパン
www.genelec.jp

Genelec Document D0211R002B-1. Copyright Genelec Oy & 株式会社ジェネレックジャパン 2025 年 10 月
すべてのデータは予告なく変更する場合があります。

GENELEC®